

本資料は、神戸市政記者クラブ、神戸経済記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブに同時資料提供しています。

記者資料提供（令和3年5月18日）

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構

クラスター推進センター 事業推進課 山本・関口

TEL：078-306-0719 E-mail：cluster_media@fbri.org



Meiji Seika ファルマ株式会社との共同研究の契約延長について

～自己免疫疾患治療薬候補抗体の創出に成功！～

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構は創薬・バイオ分野の主要施策として「創薬イノベーションプログラム」を運営・管理しており、その第1号として Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林 大吉郎）とともに革新的医薬品の開発を目指し、「自己免疫疾患と癌の創薬」として平成28年4月より5年間の共同研究を実施してまいりました。

これまでの探索研究の結果、自己免疫疾患治療薬候補抗体の創出に成功いたしました。ついては、治療薬の物質特許および用途特許を出願するとともに、本共同研究をさらに令和3年4月1日より3年間延長して臨床試験に向けた創薬研究を次世代医療開発センター（HBI）で実施いたします。また、これに伴いプログラム名を「HBI イノベーションプログラム」と変更し、引き続き実用化の推進に取り組みます。

本共同研究を通じて当機構と Meiji Seika ファルマは革新的な治療薬の開発を推進し、世界中で患者数の多い関節リウマチなどの自己免疫疾患や癌の治療に貢献できるよう引き続き努めてまいります。

◆研究目的◆

これまでの共同研究で取得した治療薬候補品の安全性と有効性を試験することにより、関節リウマチなどの自己免疫疾患に対する治療薬の開発を目指します。また、引き続き免疫関連の共同研究を進め、新規で革新的な医薬品の創出を目指します。

◆研究延長期間◆

令和3年4月1日より原則3年間

◆プログラムディレクター◆

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 理事長 本庶 佑

◆研究責任者◆

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 部長 太田 明夫

◆研究施設◆

次世代医療開発センター（HBI）

住所：神戸市中央区港島南町6丁目3番7 クリエイティブラボ神戸内

◆「HBI イノベーションプログラム」について◆

神戸医療産業都市に集積する研究機関や基盤施設等の研究開発機能を結集・連携させたプログラムを国内外の製薬会社等へ提案し、当機構との共同研究体制により、創薬の開発に必要な研究者、設備、

臨床開発等の研究環境を一元的に提供している、当機構における創薬バイオ分野の主要施策です。次世代医療開発センター（HBI）の開設にあわせてプログラムを再構築し、名称を「創薬イノベーションプログラム」から「HBI イノベーションプログラム」に変更しました。

《お問い合わせ先》

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター（担当：平松）

Tel: 078-304-0719 Mail: hiramatsu@fbri.org

※FBRI のロゴは、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構の登録商標です。